

キャリア形成プログラム

(脳神経外科学教室)

取得を目指す専門医資格

脳神経外科専門医

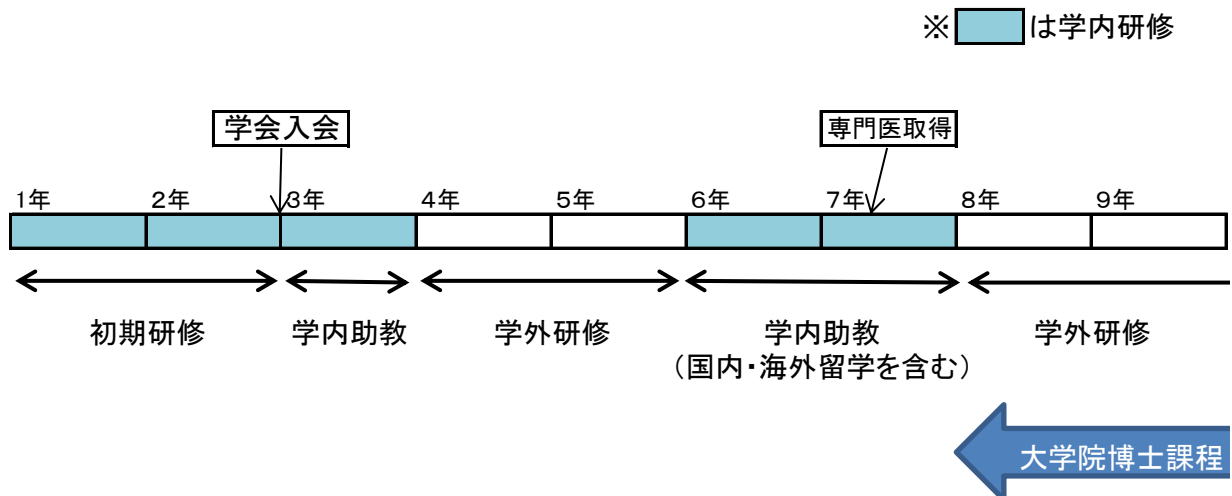
【コースの概要】

全体像

脳神経外科教室では、脳神経外科疾患全般に対する知識や経験、診療技術を幅広く習得した土台の上に、各医師が自分の指向に応じた専門領域を持つことにより、オールラウンドでかつ専門性を兼ねそろえた脳神経外科医を育成することを目標としている。また同時に学位取得の課程において科学的で論理的な思考法を身につけるように指導を行っている。

具体的な研修内容としては、初期研修終了後(卒後3年目)は約一年間学内助教として大学内での研修を行う。この一年間はできるだけ広く脳神経外科医としての基礎、すなわち緊急処置と手術手技の習得を目標とする。また日本脳神経外科学会や関連学会に入会し積極的に学会発表を行う。卒後4年目には関連病院(指定訓練施設)にて学外研修を行う。2年間の間に2施設以上で研修を行い、さまざまな医療現場で実地経験を積む。6年目、7年目は学内研修を行い、卒後7年目に日本脳神経外科学会専門医試験を受け、専門医を取得する。ここまでは一貫したプログラムによって前に述べたごとく、脳神経疾患に対するオールラウンドの技量を習得する事を目標とする。専門医取得後は、それぞれの目指す専門性を身につけるべく研修を行う。専門領域としては、脳血管障害、脳腫瘍、脊椎脊髄疾患、機能的脳神経外科などであり、各分野における専門医あるいはそれに相当する資格の取得が新たな目標となる。また学位取得を希望するものは、10年目以降で大学院博士課程に入学する事も可能である。専門性よりも一般医療現場において全般的な脳神経外科診療を希望する場合は、引き続き関連病院における研修を続けることも可能である。

・9年間の研修予定(モデルコース)



指導体制

・研修先病院

学会認定施設	研修病院名	診療科	指導者数 (人)	うち専門医 数(人)	受入可能最大 人数(人)
○	日本赤十字社和歌山医療センター	脳神経外科	2	5	2
○	和歌山ろうさい病院	脳神経外科	2	3	2
○	済生会和歌山病院	脳神経外科	3	3	1
○	公立那賀病院	脳神経外科	2	2	1
○	橋本市民病院	脳神経外科	3	3	1
○	国保日高総合病院	脳神経外科	2	2	1
○	国立病院機構南和歌山医療センター	脳神経外科	3	3	1
○	新宮市立医療センター	脳神経外科	2	2	2

・専門医について

学 会 名	日本脳神経外科学会
資 格 要 件	日本脳神経外科学会指定訓練施設で通算6年以上の研修をうけたこと。 直接関与した100例の手術を報告し、その内容が一定の基準を満たしていること。 年一度行われる専門医試験に合格すること。